



学校通信

令和5年7月20日
東京都立葛飾盲学校長
岩下 桂郎
(第5号)

1学期を振り返り

校長 岩下 桂郎

本日無事終業式を行うことができました。一学期を振り返ってみれば、小学部移動教室や水泳指導、校外でも障害者スポーツ大会などがコロナ禍前と同じように実施することができました。対策を緩和したなかでも感染症が大きく広がることはありませんでしたので、2学期には、お子さんや感染状況に応じながら、全体としてはより通常の活動に近づけていくよう考えています。

また、今月に入り、九州地方などで大雨による被害が生じています。被災された方には心よりお見舞い申し上げます。本校では災害に備え、下記にも記載しました宿泊防災訓練とPTAの方にも参加していただいた防災教育推進委員会を実施いたしました。委員会では避難訓練を実際に見ていただき、「幼稚部から子供たちが落ち着いて避難できている」「校舎は強固にできているのであわてて避難する必要はない」「いろいろな状況に合わせた訓練がされており、安心した」というご意見をいただきました。また、防災士の方から、「日頃の片付けが大切」という助言をいただきましたので、こうした機会に防災対策を見直し、より災害に強い学校にしていきたいと思えます。

本日、通知表を持ち帰りました。そこには一学期の頑張った様子が書かれています。ぜひ、御家庭で子供たちと一緒に学習や寄宿舎生活などを振り返っていただき、成長を感じていただければ幸いです。また2学期からの励みとなるよう、できるようになったことをたくさん褒め、学んで分かったことや体験して知ったこと、これから学びたいことなどについて、話をしていただけましたら幸いです。

明日からは夏休みに入ります。感染症対策、熱中症対策をしながらも、お祭りなどの地域の活動に参加し、豊かな日々を過ごすことができますよう願っております。

9月1日の朝、元気に夏を過ごした子供たちに会えることを楽しみにしています。

「一泊二日宿泊防災訓練」

7月7日（金）から一泊二日の宿泊防災訓練を実施しました。講師としてお招きした防災士の松丘夕子様からは、「災害の怖さと備え」「様々な防災グッズ」などについて講話をいただきました。講話後、児童・生徒たちからはたくさんの質問があり、防災に対する関心の高さを感じることができました。夕食はカレーライス、朝食は五目御飯とオニオンスープの非常食で、どちらもお湯を入れて少し待てば完成する簡単なものでしたが、味はとても良く、多くの児童・生徒が完食をしていました。夜はエアーマットと毛布を使って就寝しましたが、寝心地はとても良いものでした。8日（土）の朝、保護者の皆様にお迎えをしていただき、全員無事下校することができました。首都圏で大規模な地震発生が予想される中、とても有意義な訓練となりました。（生活指導部 小松崎）

